八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所　八丈出張所管内（八丈町・青ヶ島村）



【定点把握疾患】　2026年 第41週（10月5日～10月11日）

八丈島　　なし

青ヶ島　　なし



【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター　第40週（9月28日～10月4日）

・インフルエンザの定点当たり報告数は15.87で、注意報レベルが続いています。

『インフルエンザ予防』 あなたの行動がまわりの人を守る

引用：東京都保健医療局



インフルエンザの感染経路は、飛沫感染と接触感染です。
インフルエンザは、飛沫感染（感染した人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫とともに放出されたウイルスを吸入すること）、接触感染（飛沫に触った手などを介して体内に取り込むこと）によって感染します。
そのため、一人ひとりがインフルエンザになると、家族へ、お友ともだちへ、学校や地域へと広がっていくことがあります。
でも、ひとりひとりの行動で、その広がりを減らすことができます。たとえば、咳エチケットや手洗いは、自分を守まもるだけでなく、まわりの人を守ることにもつながります。
だから「自分のため」だけでなく、「まわりの人のため」にも行動することが大切たいせつです。

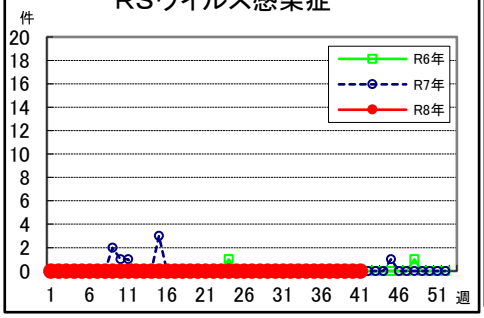
・インフルエンザ予防策
①しっかり手を洗おう
②せきエチケットに気を付けよう
③ゆっくり休もう
④空気を入れかえよう
⑤重症化予防のためには、ワクチンも有効です

どこまでも広げよう
インフルエンザ予防
https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/tomin/flu_precautions1

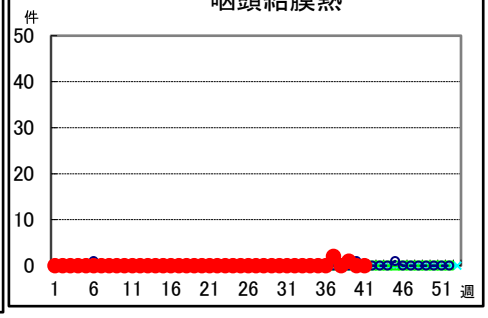
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。
○島しょ保健所八丈出張所 https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou
○東京都（全域）⇒Web版感染症発生動向（東京都感染症情報センター）https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/
○全国⇒国立健康危機管理研究機構（感染症情報提供サイト） https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html
○厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1

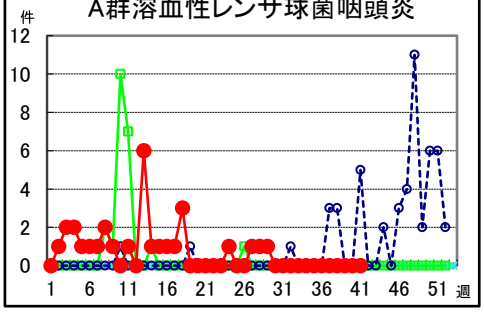
RSウイルス感染症



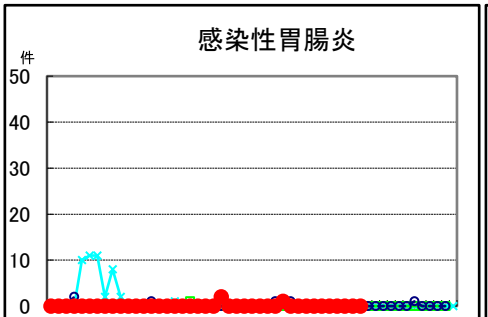
咽頭結膜熱



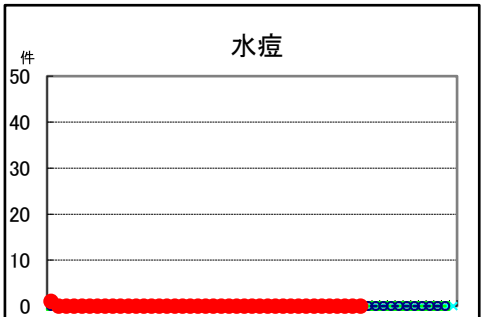
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



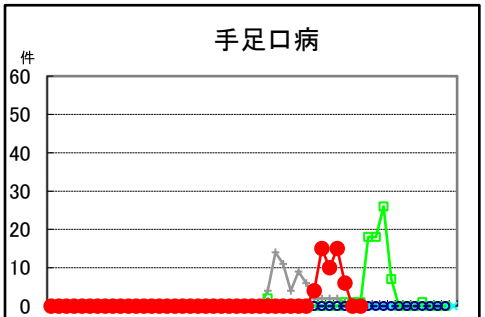
感染性胃腸炎



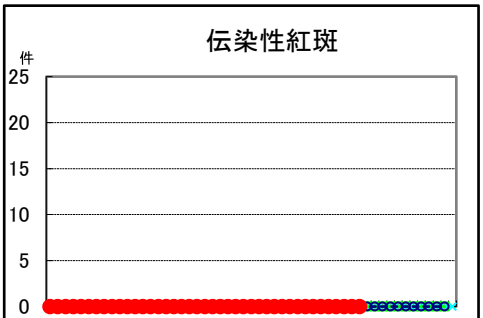
水痘



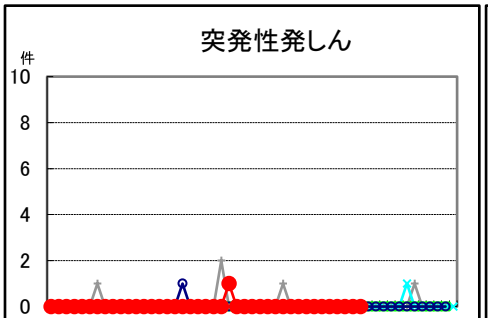
手足口病



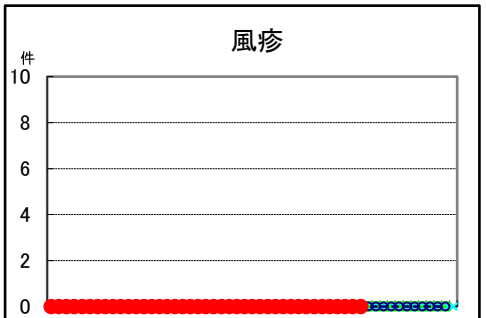
伝染性紅斑



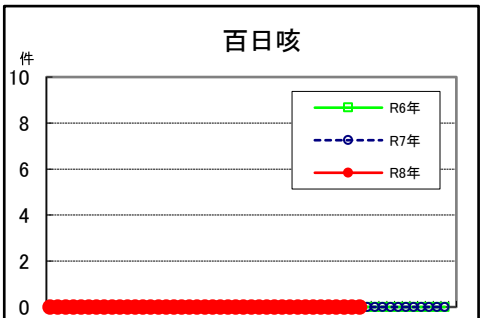
突発性発しん



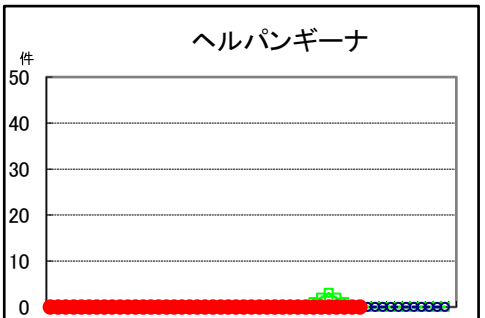
風疹



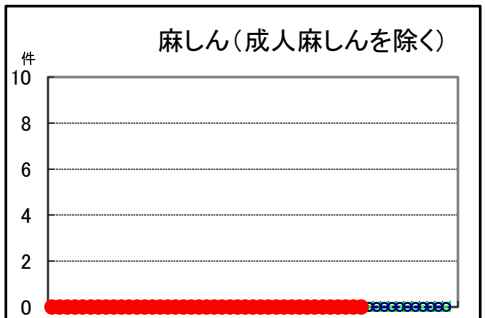
百日咳



ヘルパンギーナ



麻しん（成人麻しんを除く）



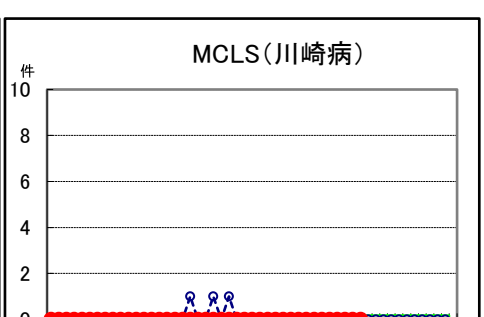
流行性耳下腺炎



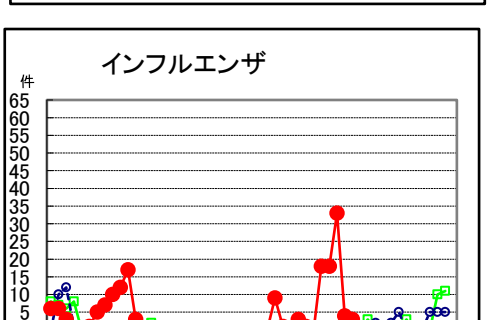
不明発しん症



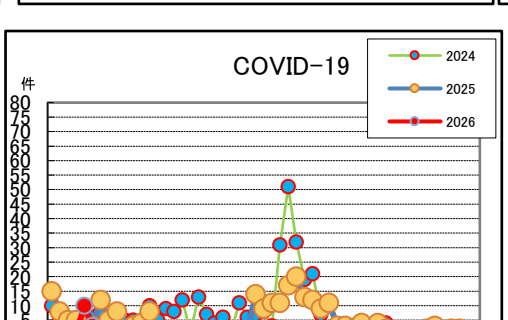
MCLS（川崎病）



インフルエンザ



COVID-19



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の２施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所　八丈出張所
電話：04996-2-1291
FAX：04996-2-0632